

# フロントディスクブレーキキット 取扱説明書 (φ30 フォーク / ワイドシステム用)

(198mm ピッチ)

製品番号 06-08-0084

適応車種及び フレーム番号	モンキー	(Z50J-1300017 ~ ) (AB27-1000001 ~ )
	ゴリラ	(Z50J-2500001 ~ ) (AB27-1000001 ~ )
	モンキー (FI)	(AB27-1900001 ~ )

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

～特徴～

○3.5インチ幅のホイールが取り付け可能なフォークピッチ198mmのワイドフォークピッチに対応したディスクブレーキキットです。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎当製品を加工等された場合やこの取扱説明書に記載されている方法以外で取り付けられた場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用部品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。

◎当製品の取り付けには、上記適応車種にあったホンダ純正サービスマニュアルを必ず参照し確実に行って下さい。

◎当製品は、φ30 フロントフォークワイドトップブリッジ&ステム用ディスクブレーキキットです。別途ワイドトップブリッジ&ステム、10インチアルミホイール、φ30 フロントフォーク、フロントフェンダー、ヘッドライトキットが必要です。

◎当製品は、10インチホイール専用です。

◎当製品を使用し、キャリパーをbremboに変更する場合、10インチチューブレスホイール(06-09-0211)は使用出来ません。

◎当キット付属のフロントブレーキマスターシリンダー ASSY. はオイル確認窓が無い仕様のため、ブレーキフルードの量はオイルカップ部の上限線で確認して下さい。

**注意** この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業を行う際は、平坦で足場のしっかりした所を選び車両を安定させた状態で行って下さい。
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に行って下さい。(ネジ部の破損及び脱落の原因となります。)
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して下さい。
- フォークトップボルトを取り外す際にフォークスプリングによりトップボルトが飛び出す危険性がありますので、十分注意して下さい。
- 製品及びフレームにはエッジや突起がある場合があります。作業時は手を保護して作業を行って下さい。(ケガの原因になります。)
- ブレーキフルードはなるべく皮膚に触れないようにし、作業後は十分手洗いを行って下さい。(手荒れの原因になります。)
- 又、衣服に付着すると、変質させる恐れがあるため、十分注意して下さい。
- ブレーキフルードは塗装面、樹脂部品、ゴム製品類等に付着すると劣化及び損傷させるので作業は十分注意して行って下さい。
- 付着した場合は速やかに水洗いをして下さい。(部品の損傷、劣化の原因となります。)

**警告** この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 技術、知識などが無い方は作業を行わないで下さい。(部品破損などの原因により、転倒、事故につながる恐れがあります。)
- 走行前には、必ず各部の取り付け状態を点検し、緩み等が無いかを確認して下さい。又、走行中異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ異常個所の点検を行って下さい。(そのまま走行すると事故につながる恐れがあります。)
- 走行前には必ず各部を点検し、ボルト、ナットの緩みやオイル漏れが無いかを確認して下さい。又、走行中に異常が発生したと思われる場合は直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常個所の点検を行って下さい。異常が認められた場合は、絶対にそのまま走行しないで下さい。
- ブレーキフルードは指定のブレーキ液を使用して下さい。銘柄の異なるブレーキ液を混用しないで下さい。(トラブルの原因、化学変化の恐れがあります。)
- ブレーキディスクローター及びブレーキパッドに油脂類を付着させないで下さい。付着した場合は、ブレーキパッドは交換しブレーキディスクローターは脱脂して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ブレーキの取り付け作業については熟練したメカニックに依頼し、専用の設備、工具のある工場などで行って下さい。(事故につながる恐れがあります。)

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東3-5-16  
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>  
お問い合わせ専用ダイヤル: 0721-25-8857



番号	部品名	個数	リペア品番
1	フローティングディスクローター (220mm)	1	06-08-1493
2	ディスクロータースペーサー	1	45221-GFL-T00
3	フロントホイールハブ COMP.	1	44604-181-T00-C
4	セットボルト	3	45223-GFL-T00
5	ディスクボルト 8x20	3	90105-165-T00
6	メーターギアカラー A	1	45222-GFL-T10
7	メーターギアカラー B	1	45225-GFL-T00
8	サイドカラー	1	45224-GFL-T00
9	ホイールスペーサー 1mm	1	44600-181-T00
10	フロントブレーキマスターシリンダ ASSY.	1	06-08-1169
11	フロントブレーキキャリパー ASSY.	1	06-08-115
12	ブレーキホース 775mm	1	06-080-0007
13	バンジョーボルト 10x1.25	2	00-07-0007
14	シーリングワッシャ 10mm	4	00-07-0010 (10ヶ入り)
15	ブレーキフルード DOT-4 (220cc)	1	06-08-0019
16	フランジキャップスクリュー 8x25	2	00-00-0183 (2ヶ入り)
17	フランジソケットキャップスクリュー 8x20	4	00-00-0238 (4ヶ入り)
18	インシュロックタイ 200mm	2	00-00-0179 (10ヶ入り)
19	6角棒レンチ 6mm	1	_____
20	バンジョー (ストレート)	1	00-07-0006
21	バンジョー (25°)	1	00-07-0037

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。  
 品番発注でない場合、受注出来ない場合があります。予めご了承下さい。  
 尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さい  
 ます様お願い致します。

～別途必要部品について～

部品名	仕様	対応パーツ
ハンドル	モンキー	弊社ステアリングハンドルパイプ各種
スロットルハウジング	ノーマルキャブレター	下記ホンダ純正部品 53168-166-000 (スロットルハウジング) 1個 53167-GE4-000 (スロットルハウジング) 1個 93500-05022-0G (パンスクリュー 5x22) 2個 Z50J-1300017 ~ 1510400 の車両は 17910-165-640 (スロットルケーブル COMP.) 1個
	ビックボアキャブレター	弊社製各種
コンビネーションスイッチ (Z50J-1300017 ~ 1510400 の 車両の場合)	遠心クラッチ車両	02-01-015 (コンビネーションスイッチ)
	マニュアルクラッチ車両	02-01-016 (クラッチレバー & コンビネーションスイッチ)
ヘッドライト & ウインカステー	ノーマルヘッドライトケース及び弊社製 取り付け幅 155mm のヘッドライトケース	05-08-0355
フロントフェンダー	(ノーマル不可) 変更必要	弊社製 10 インチ用フロントフェンダー各種
スイングアーム	(ノーマル不可) 変更必要	弊社製 12cm/16cm ロングスイングアーム各種
リアショック	(ノーマル不可) 変更必要	弊社製 330mm リアショック各種
サイドスタンド	ノーマルステップ	09-12-06 (Z50J-1110254 ~ 2005463)
		09-12-072 (Z50J-2100001 ~ / AB27-1000001 ~)
フロントフォーク	φ 30 フロントフォークキット	06-01-0723
トップブリッジ & ステム	トップブリッジ & ステムセット	06-02-0016
ホイール	(ノーマル不可) 10 インチアルミホイール	弊社 10 インチアルミホイール各種
	(ノーマル不可) 12 インチアルミホイール	

詳しくは、パーツカタログをご参照下さい。

～タイヤとシリンダーヘッドの干渉について～

当製品はシリンダーヘッドやボアアップの組み合わせによりタイヤとの干渉を示した表記です。

下表を参考に、同時装着可能な組み合わせをご確認下さい。

なお、下表はタイヤとシリンダーヘッドとの干渉を示した物です。フロントフェンダーの取り付け位置や形状、個体差により干渉する場合があります。取り付け位置調整をしても干渉する場合、干渉部分をカットして対応して頂く場合があります。ご了承下さい。

なお、12 インチホイールは、モンキー/ゴリラ用弊社製に限ります。

オフセット 60mm				
シリンダーヘッド	排気量	使用タイヤ		
		10 インチ		12 インチ
		3.50-10	100/90-10	110/60-12
スーパーヘッド +R	88 ~ 106cc	○	○	○
	124 ~ 125cc	○	○	○
	138cc	○	○	○
	148 ~ 158cc	○	○	○
スーパーヘッド 4V+R	88 ~ 106cc	○	○	○
	124 ~ 125cc	○	○	○
	138 ~ 148cc	○	○	○
DOHC 4V	100 ~ 106cc	○	○	○
	124 ~ 125cc	○	○	○
	138cc	○	○	○
DESMO ツインカム 4V	100 ~ 106cc	○	○	○
	124 ~ 125cc	○	○	○
	138cc	○	○	○

1. リアメンテナンススタンドとエンジン下部に  
適当な台を置き車両を安定させた状態で作業  
を行います。



2. フロントホイールハブ、ブレーキケーブル  
ブラケットを取り外します。
3. トップブリッジ&ステムキットの取り付け要  
領に従い、フロントフォークを取り付けます。
4. フロントホイールハブ COMP. にディスク  
ロータースペーサーをセットボルトで指定トルク  
まで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
セットボルト  
トルク：23N・m (2.3kgf・m)



5. フローティングディスクローターをディスク  
ロータースペーサーにディスクボルトで指定  
トルクまで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
ディスクボルト  
トルク：23N・m (2.3kgf・m)



6. フロントホイールハブ COMP. にアルミホイール  
をキット内のフランジソケットキャップスクリュー  
8x20 を用いて取付け、規定トルクで  
締め付けます。

- ※ 2.5J ホイール使用時、キット付属のホイール  
スペーサー 1mm をフロントホイールハブ  
COMP. とホイールとの間に取り付けます。
- ※ 3.5J ホイール使用時、ホイールスペーサー  
1mm は不要です。ホイールスペーサー無しで  
フロントホイールハブ COMP. に取り付けます。

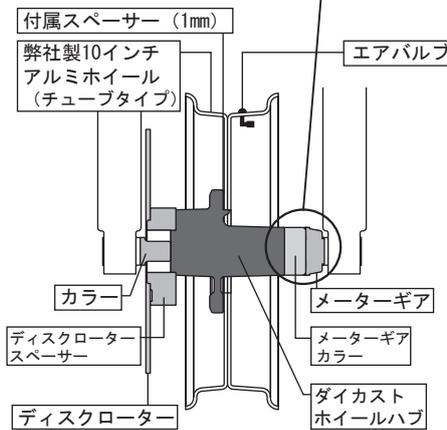
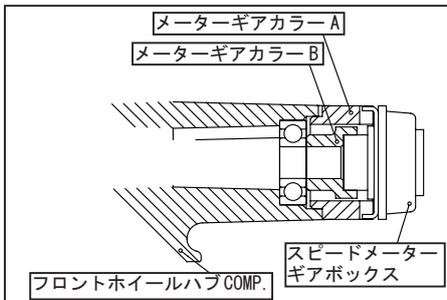
▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
フランジソケットキャップスクリュー  
トルク：25N・m (2.5kgf・m)



7. フロントフォークに図を参照し、フロントホ  
イールハブ COMP. メーターギアカラー A、メ  
ーターギアカラー B、スピードメーターギアボ  
ックスを取り付け、アクスルシャフトに薄くグ  
リースを塗布し、アクスルシャフトを通し取り  
付け、アクスルナットを規定トルクで締め付け  
ます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
アクスルナット  
トルク：59N・m (6.0kgf・m)

■弊社製10インチアルミホイール取付けの場合  
(2.5J) (3.5J)

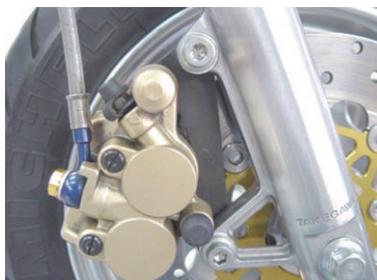


スペーサー必要 (付属品1mm)  
エアバルブは車両左側 (乗車時方向)



8. フロントフォークにキャリパーをフランジ  
ソケットキャップスクリュー 8x25 で指定トル  
クまで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
フランジソケットキャップスクリュー  
トルク：26N・m (2.6kgf・m)



9. マスターシリンダー ASSY. をハンドルに取り  
付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
フランジボルト  
トルク：12N・m (1.2kgf・m)



10. バンジョーボルトにシーリングワッシャ、  
バンジョー (ストレート)、シーリングワッ  
シャの順で通し、マスターシリンダーに取り  
付けて仮締めします。



11. フロントキャリパー側はバンジョー (25° )  
をマスターシリンダーと同様の方法で取り付  
けます。



12. ブレーキホースを各バンジョーに取り付け  
ます。  
バンジョーの取り付け角度、ブレーキホース  
の取り回しが決まれば、バンジョーボルト、  
ブレーキホースのフィッティングを指定トル  
クで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
フィッティング  
トルク：6N・m (0.6kgf・m)

※ブレーキホースの取り回しは、ハンドル操作  
時やフロントフォーク作動時に無理のから  
ない状態になるように注意して行って下さい。

13. ブレーキホースが他の部分と干渉しないよ  
うにタイラップで固定し、余った部分はニッ  
パ等で切り取ります。

※バウンド、リバウンド時にホースが突っ張ら  
ないように固定して下さい。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
バンジョーボルト  
トルク：15N・m (1.5kgf・m)

## ブレーキのエア抜き要領

### ⚠ 注意

- ブレーキフルード補充時にゴミや水を混入させない事。
- 銘柄の異なるブレーキフルードを混用しない事。
- ブレーキフルードは必ず付属のものを使用する事。
- 抜き取ったブレーキフルードは再使用しない事。
- ブレーキフルードは塗装、プラスチック、ゴム面を傷めるので部品類に付着させない事。
- ブレーキホースの取り外しの際など油圧系統に空気が混入した場合は、油圧系統のエア抜きをする事。
- シーリングワッシャは再使用しない事。
- 規定トルクは必ず守る事。

### ⚠ 警告

- ブレーキディスクローター及びブレーキパッドに油脂類を付着させない事。  
万一、付着した場合はパッドを交換し、ディスクローターは脱脂する事。
- 損傷部品が見つければその部品は必ず新品と交換する事。

- ・フロントブレーキマスターシリンダー ASSY. の 2 本のフラットパンスクリューを取り外し、マスターシリンダーキャップ、ダイヤフラムを取り外す。



- ・ブレーキキャリパー ASSY. のブリーダーバルブに透明なブリーダーホースを接続し、ホースの反対側に適当なカップなどで受ける様にする。



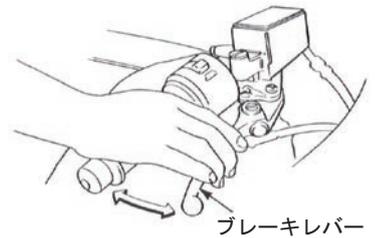
- ・フロントブレーキマスターシリンダー ASSY. のカップ内にブレーキフルードを上限線まで補充する。



⚠ 注意：ゴミや水を混入させない事。

⚠ 注意：ブレーキフルードは付属のものを使用し、銘柄の異なる液を混用しない事。

- ・ブレーキレバーを握ったままブレーキキャリパー ASSY. のブリーダーバルブを 1/2 回転緩めた後、再び締め付ける (①)。
- ・ブレーキレバーをゆっくりと戻し、完全に戻ったらそのまま数秒間放置する (②)。



- ・①、②の操作をブリーダーバルブから気泡が出なくなり、ブレーキフルードが充分出てくるまで繰り返す。

※カップ内のブレーキフルードの量を確認しながら作業を行い、下限線付近まで減少していれば補充する。

- ・ブリーダーバルブから出てくるブレーキフルードにエアの混入が無くなればブリーダーバルブを規定トルクで締め付ける。



⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。  
ブリーダーバルブ  
トルク：6N・m (0.6kgf・m)

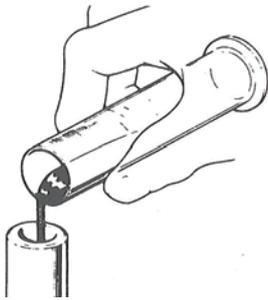
- ・オイルカップの上限線までブレーキフルードを補充し、ダイヤフラム、マスターシリンダーキャップをフラットパンスクリュー 2 本を用いて取り付け。

⚠ 注意：ゴミや水を混入させない事。



## フロントフォークオイルの交換要領

- ・ フォークインナーチューブをトップブリッジまたは、ステアリングステムに規定トルクにてクランプした状態にてフォークトップボルトを緩める。
- ・ フォークを車両から取り外し、フォークトップボルトとフォークスプリングを取り外す。  
(フォークスプリングの力でフォークトップボルトが飛び出してくるので注意。)
- ・ オイルパン等を用意し、フォークを逆さまにしてフォークオイルを排出する。インナーチューブを伸縮しながらフォークオイルを更に抜き取る。
- ・ インナーチューブをしばらく下側に向けたまま放置し、フォークオイルを出来るだけ排出させる。
- ・ フォークを垂直に立て、フォークオイルを注入する。  
フォークオイル : 20 番  
フォークオイル量 : 155cc
- ・ インナーチューブを数回静かに伸縮させ、内部のエアを抜く。インナーチューブを一杯まで締め、フォークオイルの油面が安定してから油面の高さを確認する。



- ・ フォークスプリングに付着したフォークオイルを拭き取る。フォークスプリングをピッチが狭い方を下側（ボトムケース側）にしてフォークに入れ、フォークトップボルトを仮締めする。



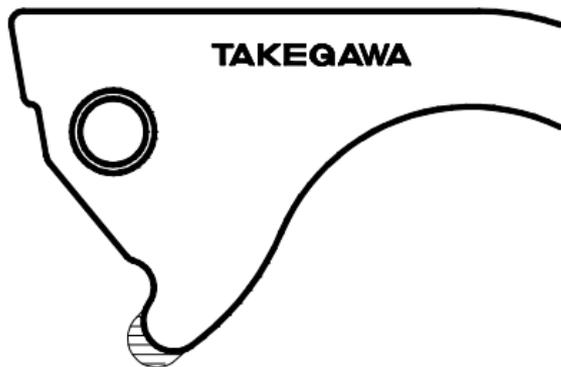
- ・ フォークインナーチューブをトップブリッジまたは、ステアリングステムにクランプし、フォークトップボルトを規定トルクにて締め付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。

フォークトップボルト  
トルク：20 ~ 24N・m (2.0 ~ 2.5kgf・m)

## マスターシリンダーのご使用について

レバー交換等で一度マスターシリンダーよりレバーを外した際は、レバー取り付け後にピストンとレバーの遊びが変わる場合があります。その場合、レバーの斜線部分をヤスリ等で削って調整して下さい。



株式会社 **SPECIAL PARTS** 武川